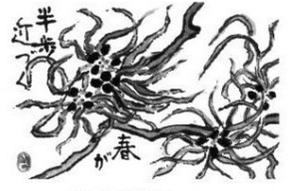


# 泉の自治だより

題字 白石 聡

No. 109

発行所 泉町連合区  
発行責任者 連合区会長 白石 聡  
事務局 (泉公民館内)  
土岐市泉中郷町 TEL 55-3653  
編集部 吉川 敏 幸



絵手紙土曜会  
加藤 より子

## 連合会長、各区長、女性部長より泉町の皆様へ 平成25年度の活動を顧みて

### 1年の振り返り

泉町連合区会長 白石 聡

泉町連合区の会長を仰せつかり早や一年が過ぎようとしていますが、四月の連合区の予算総会に始まり市自治連合会理事連合区三役会・定例会、諸行事などに追われておりましたところ、六月に入って大富区、駅前区、久尻区の三区で消火栓の筒先が八十二本、ハンドル二本が盗難に遭うという事件が起きました。

その際に、市当局のご尽力により盗難器具の全てを早急に補充して戴き大変感謝しております。連合区では区会で協議し、町民の皆様へ筒先盗難に対しての「啓蒙チラシ」の配布と消火栓箱に「警告シール」を貼り盗難対策をしました。

そして、連合区要望事項の提出と市からの回答に対する協議「市長と語る会」の実施などであつという間の一年であつたような気がしています。

#### 一、安全安心な地域づくり

住民の皆さんが安全で安心して過ごす事の出来る街づくりは自治会の大きな役割の一つであり駅周辺の防犯パトロールの実施を町内十七団体の皆様のご協力により実施しております。そして、青色パトロール隊による夜間の見回り活動や老人クラブの皆様による登下校時の児童生徒の見守り、交通安全協会の皆様による交通安全活動の実施など多くの関係者の皆様により泉町の安全安心が図られています事に心から感謝申し上げます。

又、昨年は町内での火災件数が例年と比べ多くあり泉消防団の皆様には、いち早く現場に出勤され消火活動にご尽力を戴き

ましたことおよび、年末特別警戒では夜間の寒い中、町民が揃って無事に新年を迎えられたよう大変ご苦労をお掛けしましたことに重ねて感謝申し上げます。町民の生命、財産を守るという崇高な精神の基に団員の団結力によって、私たちの安全安心が守られています事にみんな感謝しなければならぬと思っております。

そして、「自分の街は自分で守る」と言う自助・共助の精神に基づき、「災害時図上訓練」を各区及び各町内役員の皆さんの参加により実施しました。これは地震や風水害等の大規模災害が発生した場合、最寄の避難所(集会所)等に安全に全員が避難出来るように地図を使って周囲の道路状況、危険箇所、障害のある方の避難誘導などについて各班ごとに分かれて訓練をしました。

今後は、この図上訓練を基にした実施訓練が必要ではないかと思っております。又、各区や町内の役員を対象にした救命救急講習会を実施し、いざと言う時の人工呼吸やカウンターショックの使用方法を学びました。

二、要望事項の実現  
連合区の長年の懸案事項であります泉公民館・泉児童センターの建設につきましては、本年度具体的な成果を出すことは出来ませんが、市との協議を重ねる中で一つの方向性が示されてきました。今後、市が関係機関や関係団体と協議を進める中で地元との協議が必要となつてきますが、来年度は是非と

も建設計画の具体化を進めるため、泉公民館建設委員会などで協議し、地元の見解をお聞きし対応して参りたいと思っております。

#### 三、地域福祉の向上

泉町には、民生児童委員や各種福祉団体、女性部、連合区などで構成する社会福祉協議会支部があります。

支部社協では、一人暮らし高齢者への友愛訪問事業として、安否確認や緊急通報装置取付協力、高齢者一日旅行、見守り対象者への防災グッズやシクラメンの配布、母子家庭一日旅行協力、子育てサロンの支援など包括的な地域支援が出来るよう地域福祉の向上に努めております。

これらの活動予算は、町民の皆様方からの社会福祉協議会費や赤い羽根募金からの還元金により運営されておりますので、これからも地域福祉に対してのご支援ご協力をよろしくお願ひします。



今後、益々少子高齢化社会が予想されておりますので地域の福祉は、自助・共助の精神により地域で支え合う見守り合う社会の実現が必要であると思っております。その為には、隣保班や町内会のご協力が不可欠であります。本年度の自治会加入率は71%

### 1年の振り返り

定林寺区長 高瀬 幹夫

昨年一月に区長を仰せつかり、早一年が過ぎようとしております。この一年を振り返ると四月の定林寺懇親会から始まり、春の一斉清掃、五月三日〜四日には定林寺霊元巡りが開催され県内外から多数の人々にお越しいただき多くに楽しんでまいりました。

七月六日には定林寺最大のイベント九万九千日祭を開催しました。祭の開幕は岐阜県のマスコットのミナモトの登場で始まり(子ども達には大人気でした)、金魚すくい、福引、各区の応援をいただいた女性部の盆踊り、各町内の出し物(鮎釣り・輪投げ・バタゴルフ・食べ物横町・作り物等)の他、泉小学校三年生が丹精込めて作成したランブシエードにも灯りがとまり、大変盛り上がりました。来年度も皆様のお越しをお待ちしております。

八月に入り、今年度の泉連合区の取組テーマの一つである安全・安心の街づくりの一環として定林寺区では「向う三軒両隣の助け合い」の考えから防災設備の充実・強化に取組むこととし、具体的には防災倉庫の設置、防災資機材の充実等を図りました。

特に防災倉庫の設置にあたっては、地域の住民の方々にご理解をいただき宮前池の埋め立てを行い、二十六年一月に定林寺

区防災倉庫と土農用砂置き場及び宮前第二町内会の防災倉庫とゴミ置場を設置しました。皆様のご協力有難うございました。なお、防災資機材については引き続き充実が必要と考えております。

次に稲荷神社におきましては、四月に頼嶺孝新宮司が就任され、奉告祭に始まり、津島神社合同祈願祭、秋祭り、新嘗祭、七五三、元旦祭、初午祭と一年間を通し、折々の神事をつつがなく執り行われ、本当にご苦労様でした。

最後になりましたが、この一年、区の自治会活動にあたっては、副区長さん、町内会長の皆さん、女性部の皆さん、稲荷神社宮司さん及び氏子総代の皆さん、その他各役員さん、区民の皆さんのご支援とご協力のもと、無事に勤めあげることが出来ました。心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。



# 継続した活動の大切さ

大富区長 田中 成典

あわただしく走りまわっているうちに、一年が過ぎようとしています。振り返れば、多くの区民の方々に助けられ何とかその責務を果たすことができたのではないかと考えております。

夏まつりをはじめ各事業では多くの方々の参加があり、賑わい盛り上げていただきました。また、茸山の入札については、規定の改定もあり今年度は二箇所の入札ではありましたが、全金額は、若干ではあります。昨年を上回ることができました。今年度は、自然の宝物である大富山の環境整備を一つの目標として活動してまいりました。昨年度のもみじの植栽にはじまり、今年度は区会で美佐野街道の草刈りを初めて行い、また、三月には桜の植栽を予定しています。さらに市のまちづくり支援事業に応募し、補助対象事業として認定をしていただき、その補助金を活用して街道の北側の入口の駐車場整備や、古墳への入口の階段設置など一層の整備を進めることができました。

整備を進める中で、美佐野街道を散策する人も見かけるようになり、十二月には泉公民館が主催して『美佐野街道を歩こう！』を実施していた。だき50人を超える方々が散

策を楽しむこともできました。

こうした活動を進める中で、八月に有志の方々による『大富山を愛する会』が発足し、大富区の活動を助けてくださいました。また、北山地域において、北山ボランティア会が中心になって親水公園の整備を始めることも決まりました。これら

のように、多くの方々がいろいろな形で自然環境整備に関わっていただく第一歩となったことをうれしく思っております。今後その輪が広がっていくことを期待しています。

小中学校付近において通学路における交通安全の呼びかけや夜間の地域安全パトロールなど前年に引き続き実施してまいりました。市による災害図上訓練や土砂災害ハザードマップ作成検討会などにより、地域における防災という意識は広まっています。また、火災が二件あり一人の方が亡くなるという痛ましい状況もありました。安全・防犯・防災においては、自

助・共助の大切さを機会あることに呼びかけ、継続した活動の必要性を感じました。



大富山北側駐車場

区会・各町内会の活動を通じて安心・安全なまちとなっていくことを期待しながら、一年間の皆様方のご支援・協力に感謝いたします。

## 皆様の協力 ご支援に感謝

駅前区長 小島 立資

駅前区長の大任を仰せつかつてから一年があつたという間に過ぎ去ろうとしています。

駅前区の多くの行事を行ってこられたのも駅前区民の皆様を始め、区役員、各町内会の方々、又女性部の方々など皆様方のご理解と暖かいご支援に支えられ全うできたことを深く感謝いたします。



駅から西の踏切までの道路拡幅工事も順調に進み駅前の大きなビルも姿を消し、二十六年途中で完成する予定です。そこからさらに西へ約400mの工事も既に用地の測量立ち入りが始まっています。地権者の皆様方のご協力を頂いて、早期のご完成を期待しています。駅前においては、数多くのイベントが行われました。例年の春の『陶祖

祭』が四月に行われ、復興公園で久尻神社の神官さんによる各町内の神輿のお払いを受け、八月には子供さん達に大人気の『魚のつかみ取り』において一生懸命に魚を追いかけている姿が思い浮かびます。又、駅前広場においては、女性部の主催による『盆踊り大会』が有り、非常に大勢の子どもさん

が参加をされ、盛大に盛り上げられました。

しかしながら今年度は、駅前商店街において不幸な出来事がありました。火災により六軒のお宅に火が入ってしまった、思わぬ大火となつてしまいました。まだ記憶に新しいところであり、消防団、消防署、住民の方々の協力により人身に及ぶ被害が出なかったことが誠に『不幸中の幸い』であつたと思います。いざ災害時において一番頼りになるのが、自治会であるといわれておりますが、泉地区においては、自治会加入率が泉町全世帯数の約70%くらいだと聞いております。『安心・安全』な街づくりの為に、より多くの方々が自治会へ加入して下さる事を心より願っております。

久尻神社においても例年通りの、夏祭り、秋の例大祭、年末、年始の行事、そして節分祭が無事行われました。

この様に多くの『行事』、例年通りの『イベント』、『駅周辺パトロール』等、

区役員、町内会の皆さん、そして大勢の方々のご協力により大過なく勤めることが出来ました。不安な気持ちでの四月からのスタートでしたが、駅前区民の皆様方の絶大なご理解、ご協力に感謝を申し上げ、一年のご報告とさせていただきます。

## 今年二年の歩み

久尻区長 高橋 嗣郎

区長をお引き受けて早や一年を過ぎようとしています。区民の皆様方のご支援と、各町内会長、泉町連合区、区役員、女性部委員そして各行政機関のご協力を得て、自治会活動が出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

当初事業計画に基づき、春・秋の一斉清掃・町民野球大会・夏祭り・町民運動会・秋祭り、そして久尻区親睦ソフトボール大会を遂行し、区民の融和と親睦が図られたのではないのでしょうか。ただ、残念なことは、『安心・安全』な街づくりを目指してまいりましたが、六月から七月にかけて各町内の消火栓器具庫からホース筒先が多数盗難に遭つたことです。今後はお互いが近隣の人物に気を配り住みよい街づくりをしなければならぬと思ひました。さて、今年度の主な事柄を申し上げます。

【土岐アクアシルヴァ工業団地進出企業三社からの協力】  
平成十八年アクアシル

ヴァ連絡委員会を立ち上げ、歴任区長さん役員の皆様方が誘致企業と連携・折衝を図られ、本年三社様（株式会社アマダマシツール・豊成ブレイキ工業株式会社・二明精機株式会社）から協力を頂くことができました。

【防災資機材の整備】  
近年各地で地震が多発しており、当地域も例外なく身近な問題として取り組み、各町内に対してどのような支援ができるかを検討。前述したアクアシルヴァ進出企業三社様による協力と土岐市の支援で防災資機材（エンジンチエンス・ボール二本）を二十町内に提供することができました。

【消火栓器具庫のホース筒先盗難】  
消火栓器具庫よりホース筒先三十四本が盗難に遭い、土岐市より補填されました。泉町連合区会にて盗難防止策を検討、器具庫の扉に『厳重警戒中』の紙を貼付し無断開閉されないようにしました。

【土岐可児線・国道十九号線道路整備促進】  
土岐可児線・国道十九号線道路整備促進を図るため、行政へ環境整備の要望をし、今年度文化会館下の交差点に信号機が設置、土岐アクアシルヴァ工業団地入口交差点工事着手されました。土岐可児線（仲島地区）学童通学路点滅信号手前道路にドットラインを引き交通安全措置がされましたが、予告信号機設置に

は至らず今後の課題となりました。

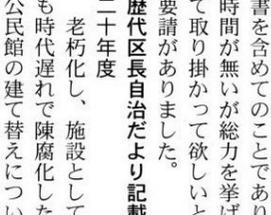
また、国道十九号線ケ丘町内への右折については、道路幅を若干広げる車線改良工事が行われており、右折車の事故防止が図られます。

【河川改修と環境整備】  
春・秋の一斉清掃時に郷町・明治町等によって久尻川の清掃がされました。

町内より河川の土砂撤去の要望があり、水害防止・環境整備の側面から県が土砂撤去を行うとの回答が得られ、綺麗な河川に還元できると思います。

【土岐市駅周辺パトロール】  
泉町の各種団体により、防犯のため駅周辺パトロールが実施されています。区三役・女性部委員の皆様が参加してまいりました。今年度より新たに三町内（郷町・岩畑町・明治町）から協力を得ることができました。『安心・安全』な街づくりが期待できます。

この一年間多大なご協力を賜りました区民のみならず、各町内会長、関係役員の方々に心から感謝し厚く御礼を申し上げます。退任の挨拶といたします。



老朽化し、施設としても時代遅れで陳腐化した公民館の建て替えについて

# 感謝

河合区長 齋木 豊

本年度区民の皆様には、区会にご理解とご協力を賜り有難く感謝申し上げます。区会役員の方々には、面識も浅く、年齢、職業も全く異なる方々で、唯一の貢献ボランティア組織であります。力量不足で役割を十分に果たせ切れませんでした。区会運営、恒例の行事は、それぞれの役割分担で実行していただきましたこと、又、諸先輩には運営助言いただきましたこと、非力の身には望外の事であり、衷心より合せて感謝し厚くお礼申し上げます。

河合公民館改築は、八月十七日、県議矢島成剛様より地縁団体会長、二十四・二十五年度区会に、改築について地盤（宝くじ）社会貢献事業コミュニティセンター助成事業が固まったので改築に向けて努力したい旨、申し出があり、今年度申請期限十月三十一日として、もし、ためなら来年度（国策・国政に変化の無い限り）は必ず実現するので申請書を準備して欲しい、申請書は、設計図、見積書を含めてのことであり、時間が無いので総力を挙げて取り掛かって欲しいと要請がありました。

歴任区長自治体より記載  
二十年度  
老朽化し、施設としても時代遅れで陳腐化した公民館の建て替えについ

本年度区民の皆様には、区会にご理解とご協力を賜り有難く感謝申し上げます。区会役員の方々には、面識も浅く、年齢、職業も全く異なる方々で、唯一の貢献ボランティア組織であります。力量不足で役割を十分に果たせ切れませんでした。区会運営、恒例の行事は、それぞれの役割分担で実行していただきましたこと、又、諸先輩には運営助言いただきましたこと、非力の身には望外の事であり、衷心より合せて感謝し厚くお礼申し上げます。

では、19年度の区民アンケートでも65%程の方々からあり、取り組みの第一歩として改築基金の預金口座を創設し、原資について、区会計を極力節約して、当初予算より浮いた金額の積立に充てました。

二十一年度

改築資金として茸山の売上金を積立に充てました。又、前年度決定されました区費の見直しについて三年計画の第一歩として実施致しました。

二十三年度

地縁団体「河合区会」の立ち上げに奔走し、十一月設立総会で認可申請の承認をいただきました。二十四年度

改築は巨額資金を要する為、自己資金に限らず探っていかねければならない。近々課題として、その奇策案配を後任に期待するものです。

長きにわたる改築に向けた第一歩であります。

茸山 区の唯一の収入源であります。山の手入れ隣接（市境界・区割り・境界侵入路）について今迄、全く手つかずの状態が続いて来ており、役員会で問題提起を致しましたが、結論に至らず終わってしまいました。今年茸山愛好者ボランティアで一部境界侵入路整備ができました。しかし、近々の内に整備（長期計画）を考えて行かなければ入札者に売りっぱなし状態です。

夏祭り 二十三年度地



対岸(南方)よりみつぽ保育園を望む



みつぽ保育園前土岐川河川敷整地工事完成イベント

女性部 活動としての学び

連合区女性部長 井沢 和代

この一年間の連合区女性部の活動を省みずと、夏祭りは各区での取り組みが盛り上がり、織部祭りへと結びつけることができました。そして、公民館祭りでは区の枠を越えた各区女性部委員さんのご尽力の姿が、一月十八日(土)に実施した連合区・各区合同研修旅行に結びつきました。この研修には四十一名の参加があり、泉町内の女性部交流の場ともなりました。土岐市同様、陶器の町として街作りをしてみえる常滑市を訪問しました。観光ボランティアの方々の案内で土管坂を通り、煙突の残る町並みを回りまわした。懐かしい風景、そして街作りの一つに触れることができました。



ゴミの資源化、護身術などの研修も区、公民館などと共催行いました。男女共同参画時代、女性の声を市政に届ける機会が「市長と語る会」として各町毎に実施されています。しかし、残念なことに女性の参加率が非常

に低いことを市広報で伺いました。市政を知る機会がよい研修になるかと思えます。知ることから、始めよ

うと受けた任でした。「知は力なり」の言葉の如く、多くの事を学ぶことができ、また、女性部委員の方々をはじめ多くの方々に支えられ任を終えることができたことを感謝いたします。



知っておきたい郷土の歴史 高光山清 安寺

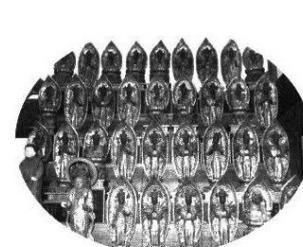
美濃陶祖 菩提寺



「高光山清安寺」は土岐市泉町久尻に建立する美濃陶祖加藤景延公の菩提寺です。天正八年(一五八〇年)尾張国赤津の名陶工加藤景光によって開基されました。瀬戸赤津白坂の雲興寺より居雲宗準和尚を開山として迎えた曹洞宗のお寺です。福井の永平寺・横浜の總持寺を両本山とし、道元禪師様の教え「只管打坐」を修行の主とする禅寺です。清安専境内には樹齢三百年以上と言われる桜の大樹があり、鐘樓堂からは土岐市内が一望できます。境内のあちこちに紅葉やツツジ、椿などが植えられ、四季折々の自然を感じられる静かなお寺です。毎年四月の「陶祖祭」では多くの関係者が参列し、美濃陶祖の法要が営まれています。十四代陶祖加藤康景氏によって作られた直径約一メートルの「織部焼天水桶」が一对、本堂前に設置されています。また、近年では泉西小学校の二年生が「清安寺たんぽぽ」を一生懸命調べてくれています。近隣の皆様の信仰心によって支えられ、約四三〇年の間受け継がれてきた清安寺は、これからも信仰と良き歴史を共に継承されていく場です。



春



秋

★本堂の天井画 中日新聞の連載小説「親鸞」の挿絵等を手掛ける現代美術家の山口晃氏が平成二十一年製作。杉板十一枚を使い、縦二メートル、横十二メートルに五匹の龍を描いた大作。中央の龍には「清安寺」の文字が巧みに隠されています。

★三十三観音 今から三百年ほど前の元禄八年に「土岐郡巡礼三十三カ所巡り」が始まり、清安寺は最後の三十三番目の札所です。巡礼歌 月もやや 高き光の山越えて 清く安けき 寺のあけぼの

★開山位牌堂仏像 平成二十五年、開山堂位牌堂を再建しました。境内に植えられていた樹齢約二百年の松を用いて彫られました。菩提樹の下で悟りを開かれた姿の釈迦牟尼仏は神戸在住の金剛仏子西村公泉作です。

★ご本尊 元禄三年、松坂屋創業家伊藤次郎左衛門道貞によって寄贈された阿弥陀如来像です。阿弥陀様のお手よりつながる「御手糸」をにぎり皆様の思いをお伝え下さい。

# 知っておきたい郷土の歴史 定林寺川(曹源川)

定林寺 水野とみ子

土岐川と炭焼川と大洞川に囲まれ、ほぼ長方形の町定林寺の中央を流れる「定林寺川」は、多くの歴史を作ってきた。

源流は愛宕山で、堰山池に流れ定林寺湖へ、そして八つの橋をくぐり土岐川へと流れる。川が短いため雨が降ると一気に水が山を流れ落ち、度々洪水を起こしてきたので、上流に堤防を築き大きな堰山池を文化六年に完成させた。その後も災害にあいながら十分な補強もされないまま昭和三十年頃まで来た。岐阜県は氾濫防止と田畑

のために、園戸部落を中心として大人造湖を造り水の調節をする事を決め、昭和三十七年から五年がかりで完成させたのが、現在の定林寺湖です。宝永六年頃園戸には一つの部落があり澤田一族が農業をしていたが、最後の一軒も園戸の地を離れた。この定林寺湖では、ペトログラフも見つかっています。

は水の神様で平安時代以後信仰が広まり近江国の竹生島、安芸国宮島、相模国江ノ島等が有名です。弁財天様は河川改修の時移転され、稲荷神社境内に安置されているという。

弁財天より少し下ったあたりの左側で、山の中に入った所に古井戸があり、その近くに土岐氏の武士達は財宝を闇にまぎれて埋め目印に白南天の木を植えたというが、その後見つかつたという話は聞かないようです。又、朝日が輝く、夕日も輝く、井戸平の南天の元にこがね(黄金)が千駄(朱(赤い塗料)が千駄)と言ひ伝えられていたという。

そこら下り中央道の下を流れると、一つ目の橋、東雲橋があり、瑞雲寺、寺屋敷橋四つ目の定林寺橋は旧国道二十一号線にあり、郷倉橋は下街道の脇街道として多治見長瀬に通じた。定林寺郵便局の前の橋ですが、このあたりに岩村藩の高札(公設掲示板)があり郷倉もあつた。村の大切な種籾や、岩村藩に取める年貢米、冠婚葬祭の諸道具の保管倉庫である。村の行政は郷倉で行われており、今日の役場の存在を示していたという。この建物の名前から郷倉橋となつた。次に一本橋、定林寺中橋、八つ目の定林寺橋(大橋)は明治街道の橋です。



瑞雲橋



寺屋敷橋



郷倉橋



定林寺橋

- 定林寺橋
- 定林寺中橋
- 一本橋
- 郷倉橋
- 定林寺橋
- 寺屋敷橋
- 瑞雲橋
- 東雲橋
- 上流より定林寺川

定林寺地区は、江戸時代になる前迄は「下河合村」といわれていた。その下河合村に足利幕府の重鎮であつた土岐頼貞が瑞雲山定林寺を建立した。七堂伽藍を集落に点在させる形で、東西南北各々八百米にわたる壮大なお寺が二十余年間におわたつて造られ、全国十名刹中八位に数えられる程のお寺にした。その後約二百五十年間僧高僧によつて守られたといわれる。その定林寺境内に曹源川が流れ、雲版の音がひびいていた。

## 平成26年度泉町のイベントカレンダー (4月～8月)

月	イベント	主催	開催日	会場
4	泉小学校・泉西小学校入学式	泉小学校・泉西小学校	8(火)午後	泉小学校・泉西小学校
	泉中学校入学式	泉中学校	8(火)午前	泉中学校
	TOKI-陶器祭り	TOKI-陶器祭り実行委員会	19(土)～20(日)	セラトピア土岐周辺
	美濃陶祖慰霊祭	美濃奉賛会	20(日)	商工会議所5F
文化団体連盟祭	展示部門	土岐市(文化振興課)	26(土)・27(日)・29(火)	セラトピア土岐(大ホール、美術ギャラリー)
	ステージ部門			文化プラザ(サンホール)
5	第37回土岐美濃焼まつり	(協)土岐美濃焼卸センター	3(土)～5(月)	土岐美濃焼卸商業団地内 美濃焼伝統産業会館 陶芸村有志
	第25回春の美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会	3(土)～5(月)	
	第11回定林寺まつり黛元巡り	定林寺街づくり委員会	3(土)～4(日)	定林寺地区一帯(一部河合地区含む)
	市民総合体育大会	土岐市(スポーツ振興課)	11(日)	市内各会場
	泉町青少年育成町民会議	泉町青少年育成会	17(土)	泉中学校体育館
	泉町町民野球大会	泉町体育協会・泉公民館	18(日)	大徳原球場、他
7	定林寺九万九千日祭り	定林寺区自治会	5(土)	定林寺観音堂及び周辺
	久尻神社津島夏祭り	久尻神社	21(日)	久尻神社
	河合津島神社祭典夏祭り	河合区自治会	21(日)	八幡神社前
	第57回炎の祭典土岐市織部祭り	土岐市織部祭り協賛会	26(土)・27(日)	中央通り
	・土岐市民踊り大会他	土岐市織部祭り協賛会	26(土)	中央通り
	駅前区祇園祭り	駅前区祇園祭り実行委員会	26(土)	ゆのみの里
	・フレイヴフェスティバル	駅前区祇園祭り実行委員会	26(土)	ゆのみの里
	土岐市織部祭り花火大会	土岐市織部祭り協賛会	27(日)	土岐川
セラトピア納涼夏祭り	セラトピア土岐	27(日)	セラトピア土岐	
8	土岐-稲荷神社夏祭り	大富区・白山神社	8月上旬予定	白山神社

ひさかたぶりの…  
身近な珍百景

今は、可見市。  
過去はちがったの？  
将来変わるの？

◆◆編集後記◆◆

「泉の自治だより」の編集部長に就任して二年となりました。長い歴史のある「泉の自治だより」を少しでも多くの皆様方に読んで頂けるよう、内容を検討して参りました。

私の念願でありました、泉町の誇る文化を、より多くの方々に知って頂きたく、町民の皆様方に記事をお願いした所、各地区より積極的に投稿して頂き、感謝しております。又、連合会長、並びに各区長、女性部の皆様方には一方ならぬ御協力を頂いたこと、紙面にて御礼申し上げます。泉の自治だより」がこれからも歴史を続けられることを心よりお祈り申し上げます。御礼の言葉とさせていただきます。

ありがとうございます。